

令和7年2月12日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和6年度 第10回 子ども会関係文書の発送について

立春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第10回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和6年度 子ども会歳末助け合い募金 報告書・感謝状（社会福祉協議会・いちされん）
2. 明治安田チラシ（金融・保険教育の出前授業）

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 生涯学習部 青少年育成課

電話 047-383-9419 （担当：久木、鹿野）

令和7年2月12日

地区長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和6年度 第10回 子ども会関係文書の発送について

立春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第10回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和6年度 子ども会歳末助け合い募金 報告書・感謝状（社会福祉協議会・いちされん）
2. 明治安田チラシ（金融・保険教育の出前授業）
3. （地区長のみ）令和6年度 地区分配金の返還について

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 生涯学習部 青少年育成課

電話 047-383-9419 （担当：久木、鹿野）

令和7年2月12日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀山 達次

令和6年度 子ども会歳末助け合い募金の報告について

昨年12月に実施いたしました子ども会歳末助け合い募金につきましては、多くの会員のみなさまのご協力により下記の通り多額の浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

なお、集まった募金は昨年12月24日に第1地区と第9地区の代表児童より、田中市長へ贈呈の後、市川市社会福祉協議会に委託いたしましたので、ご報告させていただきます。

最終的に募金は市川市社会福祉協議会から特定非営利活動法人「いちされん」に寄付され、地域福祉に役立てられました。

つきましては、別紙「感謝状」も併せてご覧ください。

【令和6年度 子ども会歳末助け合い募金団体別募金一覧】

・本年度期間内受付分

No.	団体名	金額（円）
1	中国分	4,700
2	北国分堀之内	4,546
3	つくし	14,000
4	市川南	2,000
5	新田4丁目	2,000
6	新田1丁目くるみ	3,000
7	白幡	5,000
8	東菅野三丁目さくら	10,000
9	門前	5,000
10	大野3丁目	18,353
11	第8地区	10,000
12	高石神	5,318
13	中山	7,904
14	高谷	2,000
15	原木	2,000
16	田尻	2,000
17	本塩	3,000
18	塩焼ちどり	3,470
19	募金箱	3,581
	合 計	107,872

令和6年度募金（令和6年度市川市社会福祉協議会委託分）

総合計 107,872円

御 礼

時下ますますご健勝のこととお喜び
申し上げます

この度は社会福祉に深いご理解をいただき
お心のこもったご寄附を賜わりましたこと
厚くお礼申し上げます

ご厚志は地域福祉増進のため有効に
活用させていただきます

本協議会も皆様方のご支援のもと
更に福祉向上に努めてまいりますので
今後ともご理解を賜わりますよう
お願い申し上げます
お願ひ申し上げ略儀ではございますが
感謝のしるしとさせていただきます

令和六年十二月吉日

社会福祉法人 市川市社会福祉協議会
会長 小島 武久



市川市子ども会育成会連絡協議会 様

令和7年1月27日

市川市子ども会育成会連絡協議会
会長 亀山 達次 様

特定非営利活動法人いちされん
理事長 西村 拓士

寄付金のお礼状

拝啓

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は私共、障害者の地域福祉を推進する団体の法人「いちされん」のためにご寄付を賜りまして、心より感謝申し上げます。

市川市子ども会育成会連絡協議会の皆様方には、これまでも障害者福祉に多大なるご理解、ご厚意を頂いております上、今年も更なるご尽力を賜りまして、関係者一同大変感激しております。

皆様方のご厚意は、「いちされん」の更なる発展ために、大切に利用させて頂きたいと思っております。

福祉情勢も大変厳しい昨今ではありますが、貴協議会様のように福祉に多大なご理解を頂ける団体がありますことは、私共にとっては励みになりますし、益々地域の中で何らかの役割を持って活動してゆきたいという思いを新たに致します。

どうぞ、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具



当社は文部科学省が推進する
「土曜学習応援団」に賛同しています。

土曜学習応援団

小学校用

明治安田

金融・保険教育の 出前授業を承ります

オリジナル教材をもとに、金融リテラシーが身につく授業を行います！

2020年度より施行された学習指導要領（小学校家庭科）では、「物や金銭の大切さと計画的な使い方」「売買契約」といった金融に関わる学習事項が追加されました。また、OECDの学習到達度調査でも、生活スキルの1つとして金融リテラシーが挙げられており、金融教育への社会的な期待が高まっています。

そこで、明治安田生命は、家庭科や社会科、特別活動等の授業で活用できる金融・保険教育の教材を新たに開発し、この教材を活用した当社職員による出前授業を承ります。お金や、リスクに備える保険といった金融に関するテーマを通して日常生活を捉え直し、子どもたちが多角的な価値観をもってかしく行動するためのきっかけづくりにご利用ください。

- ✓ 基礎的な金融リテラシーに加えて、リスクと保険の仕組みについて学べる内容です
- ✓ 授業で使うテキストは、必要数を当社がご用意いたします
- ✓ 費用はかかりません（無料）

お申し込みから授業実施まで

当社職員にお申し込みのご連絡



担当者ご希望の日時やテーマなどを打ち合わせ



担当者が学校を訪問して、出前授業実施



教材で扱うテーマや特長は裏面をご覧ください▶▶▶

基礎的な金融リテラシーが身につく6つのテーマ

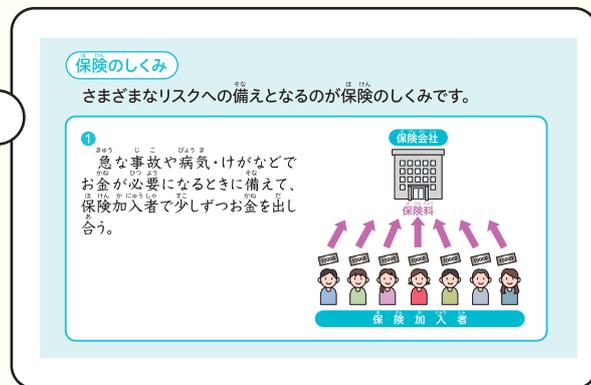
本教材は家庭科や社会科、特別活動等の学習指導要領に対応した「契約」「お金の使い方」「計画的な金銭管理」「消費者トラブル」「リスクと保険」「持続可能な暮らし」の6つのテーマで構成しております。

各教科の学習指導要領との関連

テーマ	目標	学習指導要領との関連	
		家庭科	社会科
1. 契約	売買契約の意味や、どの時点で契約が成立するかが分かる。	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 買物の仕組みや消費者の役割	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の人々の生活 地域の社会生活を営む上で大切な法やきまり
2. お金の使い方	支出をする前に、必要な物と欲しい物とを分けて考えることができる。	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 物や金銭の大切さ、計画的な使い方	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の産業や消費生活の様子
3. 計画的な金銭管理	使えるお金には限りがあることを理解し、お金を計画的に使うための管理のしかたを考えることができる。	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 物や金銭の大切さ、計画的な使い方	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の産業や消費生活の様子
4. 消費者トラブル	オンラインゲームや配信サービスでのトラブルの内容や、サービスを利用する際の注意点が分かる。	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(イ) 身近な物の選び方、買い方、情報の収集・整理	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の産業や消費生活の様子
5. リスクと保険	リスクに対する備えとしての保険の仕組みが分かる。	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方と買物 ア(イ) 身近な物の選び方、買い方、情報の収集・整理	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の産業や消費生活の様子
6. 持続可能な暮らし	毎日の生活と社会のつながりを理解し、持続可能な社会を実現するために、環境に配慮した暮らし方を考えることができる。	C 消費生活・環境 (2) 環境に配慮した生活 ア 身近な環境との関わり、物の使い方 イ 環境に配慮した物の使い方の工夫	(第3学年及び第4学年) 2 内容 (1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動

教材の特長

授業で児童に配付し使用するテキストは、身近な事例をもとに知識を深めていけるように設計しています。授業の後は家庭に持ち帰り、家庭での自主学習に繋げることができます。



発行：
明治安田生命保険相互会社
制作協力：
株式会社 教育同人社

担当者

【申込方法（照会先）】

以下の宛先までメールにて、子ども会名、連絡窓口、連絡先、開催希望時期をご連絡願います。連絡窓口様宛に折り返しご連絡申しあげます。

- ・明治安田生命保険相互会社 船橋支社 市川営業所 小島慶太
- ・TEL：047-325-2911
- ・Mail：ke-kojima@meijiyasuda.co.jp